



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月7日

上場会社名 大同メタル工業株式会社
コード番号 7245 URL <https://www.daidometal.com/jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 判治 誠吾

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画ユニット長 (氏名) 籠原 幸彦

TEL 052-205-1400

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	99,441	2.5	4,595	13.6	4,419	18.8	1,470	57.9
2024年3月期第3四半期	96,997	10.7	4,046	121.5	3,721	84.2	931	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,714百万円 (49.4%) 2024年3月期第3四半期 5,369百万円 (37.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	31.20	
2024年3月期第3四半期	19.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	193,138	79,550	36.1
2024年3月期	188,369	78,721	36.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 69,676百万円 2024年3月期 68,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		2.00		13.00	15.00
2025年3月期(予想)		7.00		8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	1.8	6,000	1.4	5,700	2.2	2,500	2.7	53.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	47,520,253 株	2024年3月期	47,520,253 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	374,406 株	2024年3月期	385,061 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	47,137,950 株	2024年3月期3Q	47,131,733 株

(注) 当社は、取締役及び執行役員向けに、信託を用いた業績連動型株式報酬制度を導入しております。当該信託に残存する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上、控除する自己株式に含めております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで本日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな持ち直しが見られたものの、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的リスク、中国経済の減速や各国の政策変更などの影響を受け、依然として不透明な状態が継続しております。

わが国経済においては、経済活動の正常化を背景に回復基調がある一方で、原材料・エネルギー価格の高止まり、人件費や物流コスト増加などに伴う物価上昇の影響もあり、事業環境の厳しさが続いております。

このような市場環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、主に北米向け電動自動車用のアルミダイカスト製品や精密金属加工部品の売上増や軸受では大型船舶向けの売上増の影響を受け、売上高は994億41百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

利益面につきましては、継続的な原価改善活動、原材料などコスト上昇分の販売価格の調整や不採算品の値上げ活動に加え、足元での北米向け電動自動車用アルミダイカスト製品の損失改善などが寄与し、営業利益は45億95百万円（同13.6%増）となりました。また、経常利益は44億19百万円（同18.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億70百万円（同57.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、セグメント間の内部売上高又は振替高は、セグメントの売上高に含めております。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）③報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

① 自動車用エンジン軸受

日本国内の当第3四半期連結累計期間の新車販売台数は、前年同期比で3.2%減少しました。また、海外では米国が前年同期比0.6%、欧州は同2.0%、中国も2.4%の微増に留まりました。

そのような状況下、当社グループの国内の売上高は前年同期比で微減、海外は北米の需要は堅調に推移したものの、タイや欧州での需要減退を受け、微減となったことから、当セグメントの売上高は前年同期比1.0%減収の525億15百万円、セグメント利益は同0.6%減益の66億56百万円となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

タイでは金融機関によるローン審査の厳格化や景気減速などによる影響を受けたものの、中国の電動自動車向けの開拓などに伴う受注増の影響があり、売上高は前年同期比0.5%増収の154億30百万円となりました。セグメント利益は継続的な値上げ活動の成果により同10.7%増益の22億66百万円となりました。

③ 非自動車用軸受

・大型船舶

中東情勢の悪化による航路の長距離化や船腹需給のひっ迫による需要の押し上げによる好調な海運市況により、2024年12月末の手持ち工事量は2,984万総トンと前年同期比で10.1%増となりました。LNG船(液化天然ガス運搬用)、自動車運搬船やばら積み船の需要増加や主に中国の旺盛な需要環境に伴う受注増や値上げ効果により、売上高は前年同期比で増収となりました。

・建設機械/中小型船舶/産業用発電機他

データセンター向け非常用電源、船舶用補機や発電機などに使われる中高速エンジン用軸受の受注は堅調に推移したものの、建設機械用サービスパーツの大幅な在庫調整による受注減により、売上高は前年同期比で微増に留まりました。

- ・電力エネルギー/産業用コンプレッサー他

水力発電機用軸受では既設のリプレイス需要によるスポット案件の受注増があったものの、蒸気タービン用軸受の一部で在庫調整などに伴う減少により、売上高は前年同期比で減収となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同期比6.7%増収の131億56百万円、セグメント利益は主に大型船舶向けや中高速エンジン市場における欧州主要顧客への値上げにより、同20.4%増益の27億27百万円となりました。

④ 自動車用軸受以外部品

- ・アルミダイカスト製品

タイの自動車業界については、金融機関によるローン審査の厳格化や景気減速などの影響により、前年同期比で、国内生産は20.9%減少しております。当社においては、タイの工場（DMキャスティングテクノロジー（タイ）Co., Ltd.）における受注価格調整の効果による影響や北米向け電動自動車用部品の需要好調に伴う受注増により、売上高は前年同期比で増収となりました。セグメント損失はエア便単価高騰の影響があったものの、金型管理の高度化、仕上げ工程の改善や不良品の流出防止などの改善活動の成果及び足元での大幅なエア出荷数量の減少により、前年同期比で大きく改善しました。

- ・精密金属加工部品（曲げパイプ、ノックピン、NC切削品などの部品）

北米向け電動自動車用部品の需要好調に伴う受注増により、売上高は前年同期比で増収となりました。セグメント損失は増収効果や物流費の減少による影響により前年同期比で大きく改善しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同期比12.5%増収の177億4百万円、セグメント損失は14億96百万円（前年同期はセグメント損失17億56百万円）となりました。

⑤ その他

金属系無潤滑軸受の受注増はあったものの、ポンプ関連製品事業でのコロナ明け需要反動による受注減があり、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート及び不動産賃貸事業等の当セグメントの売上高は前年同期比9.8%減収の18億3百万円、セグメント利益は製品構成の変化による影響により同2.9%増益の3億12百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間における総資産は1,931億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億68百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産、仕掛品が増加したことによります。

流動資産は1,048億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億74百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が増加したことによります。

固定資産は883億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億93百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が増加したことによります。

負債につきましては1,135億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億40百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が増加した一方、長期借入金、短期借入金が増加したことによります。

純資産は795億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億28百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことによります。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.4ポイント減少し、36.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、60億49百万円の収入となりました。これは主に、棚卸資産の増加が27億92百万円あった一方、減価償却費による収入69億8百万円、税金等調整前四半期純利益による収入44億19百万円によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、85億50百万円の支出となりました。これは主に、有形

固定資産の取得による支出85億37百万円によります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億4百万円の収入となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が60億84百万円あった一方、長期借入による収入が71億円あったことによります。

以上により、当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は217億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億56百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月14日に公表した予想値に変更はありません。

前提為替レートは、1USドル/158.18円、1ユーロ/164.92円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,956	28,085
受取手形及び売掛金	29,474	29,597
電子記録債権	3,199	3,343
商品及び製品	16,816	17,672
仕掛品	11,720	13,154
原材料及び貯蔵品	8,815	9,723
その他	2,650	3,340
貸倒引当金	△85	△93
流動資産合計	103,549	104,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,330	15,986
機械装置及び運搬具（純額）	22,997	21,487
その他（純額）	17,537	22,419
有形固定資産合計	56,865	59,892
無形固定資産		
のれん	4,070	3,815
その他	5,314	5,004
無形固定資産合計	9,384	8,820
投資その他の資産		
投資その他の資産	18,613	19,650
貸倒引当金	△43	△49
投資その他の資産合計	18,570	19,601
固定資産合計	84,820	88,314
資産合計	188,369	193,138

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,083	9,268
電子記録債務	11,960	12,586
短期借入金	32,487	35,392
1年内返済予定の長期借入金	7,739	4,516
未払法人税等	1,488	769
賞与引当金	1,778	960
役員賞与引当金	103	43
製品補償引当金	68	174
営業外電子記録債務	672	955
その他	9,087	8,913
流動負債合計	74,468	73,580
固定負債		
長期借入金	21,088	25,489
株式給付引当金	83	92
役員株式給付引当金	58	61
退職給付に係る負債	7,796	8,177
資産除去債務	17	17
その他	6,134	6,168
固定負債合計	35,179	40,007
負債合計	109,647	113,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,413	8,413
資本剰余金	13,114	13,114
利益剰余金	36,549	37,070
自己株式	△291	△281
株主資本合計	57,786	58,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,615	1,792
為替換算調整勘定	6,418	6,664
退職給付に係る調整累計額	2,999	2,903
その他の包括利益累計額合計	11,033	11,360
非支配株主持分	9,901	9,873
純資産合計	78,721	79,550
負債純資産合計	188,369	193,138

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	96,997	99,441
売上原価	74,413	75,156
売上総利益	22,584	24,285
販売費及び一般管理費	18,538	19,689
営業利益	4,046	4,595
営業外収益		
受取利息	150	273
受取配当金	189	190
為替差益	245	99
持分法による投資利益	156	192
補助金収入	126	274
その他	181	135
営業外収益合計	1,048	1,165
営業外費用		
支払利息	1,242	1,251
その他	130	89
営業外費用合計	1,373	1,341
経常利益	3,721	4,419
税金等調整前四半期純利益	3,721	4,419
法人税、住民税及び事業税	1,618	1,932
法人税等調整額	577	443
法人税等合計	2,196	2,375
四半期純利益	1,525	2,043
非支配株主に帰属する四半期純利益	594	573
親会社株主に帰属する四半期純利益	931	1,470

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,525	2,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	420	181
為替換算調整勘定	3,183	551
退職給付に係る調整額	37	△100
持分法適用会社に対する持分相当額	202	38
その他の包括利益合計	3,844	670
四半期包括利益	5,369	2,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,168	1,797
非支配株主に係る四半期包括利益	1,201	917

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,721	4,419
減価償却費	7,284	6,908
のれん償却額	580	622
持分法による投資損益 (△は益)	△156	△192
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△561	△818
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△60
退職給付に係る資産負債の増減額	△149	△414
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	19	9
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	6	2
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△161	-
受取利息及び受取配当金	△339	△463
支払利息	1,242	1,251
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,620	160
棚卸資産の増減額 (△は増加)	874	△2,792
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,483	655
未払消費税等の増減額 (△は減少)	141	△211
その他の負債の増減額 (△は減少)	308	339
その他	713	39
小計	13,376	9,473
利息及び配当金の受取額	307	407
持分法適用会社からの配当金の受取額	64	72
利息の支払額	△1,220	△1,212
法人税等の支払額	△1,550	△2,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,976	6,049

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,934	△2,047
定期預金の払戻による収入	1,063	2,430
投資有価証券の取得による支出	△29	△34
有形固定資産の取得による支出	△5,069	△8,537
有形固定資産の売却による収入	3	7
無形固定資産の取得による支出	△250	△368
貸付けによる支出	△422	△353
貸付金の回収による収入	326	365
その他	155	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,155	△8,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,541	1,995
長期借入れによる収入	7,500	7,100
長期借入金の返済による支出	△5,505	△6,084
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△440	△501
自己株式の取得による支出	△0	△6
自己株式の処分による収入	0	15
配当金の支払額	△186	△935
非支配株主への配当金の支払額	△541	△1,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713	304
現金及び現金同等物に係る換算差額	308	△659
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,415	△2,856
現金及び現金同等物の期首残高	18,955	24,586
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,370	21,730

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品				
売上高								
外部顧客への売上高	52,616	15,167	12,299	15,510	95,593	1,403	96,997	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	436	183	34	222	877	595	1,473	
計	53,053	15,351	12,333	15,733	96,471	1,999	98,470	
セグメント利益 又は損失 (△)	6,694	2,048	2,265	△1,756	9,251	303	9,554	

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	9,251
「その他」の区分の利益	303
セグメント間取引消去	△0
全社費用 (注)	△5,508
四半期連結損益計算書の営業利益	4,046

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

[当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	52,136	15,202	13,132	17,616	98,089	1,352	99,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	378	227	23	87	716	450	1,167
計	52,515	15,430	13,156	17,704	98,805	1,803	100,609
セグメント利益 又は損失(△)	6,656	2,266	2,727	△1,496	10,153	312	10,465

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	10,153
「その他」の区分の利益	312
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△5,869
四半期連結損益計算書の営業利益	4,595

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「自動車用エンジン軸受」事業の一部を当社グループ内の事業管理区分の見直しに伴い、「非自動車用軸受」事業に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。